

第1回国際会議（奈良県教育委員会主催）に参加しました！

7月29日（金）、奈良県教育委員会主催の「第1回高校生国際会議」に高2国際会議実行委員の奥村優里奈さん、西田桃子さん、谷口愛衣さんが参加しました。

国際教養大学長モンテ・カセム氏の講演の後、各校がプレゼンテーションを発表。その後、国際課題について議論しました。使用言語はすべて英語です。

3人は現在取り組んでいる多言語による平和共同宣言について発表し、グローバルな諸課題の解決策について意見を交わしました。参加を通して教養と英語表現力の高まりに加え、生徒主体で大会を運営する姿勢を学びました。

本校は来年度の令和5年7月27日（木）、28日（金）に本校主催で国際会議の実施を控えています。生徒たちは取組へ決意を新たにすることができました。

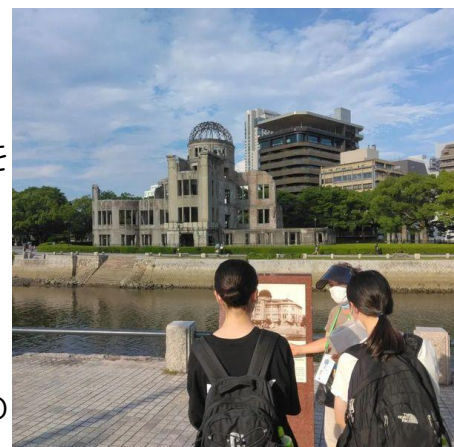


広島平和フィールドワーク、広島PeaceForum2022に参加しました！

8月3日（水）～5（金）、広島平和フィールドワークと広島PeaceForum2022に、高2国際会議実行委員の橋本果林さん、溝口理子さんが参加しました！

3日（水）は、平和記念資料館や原爆ドームなどを訪れ見識を深めました。これまで長崎で平和学習に取り組んできた2人は、「同じ日本の被爆地として、広島も学んでいく必要性を感じた。もっと学びたい」と想いを新たにしていました。

4日（木）は、本校WWL連携校である広島市立舟入高校を訪れ、各校の探究活動について情報交換をし、次年度に本校で行われる国際会議について紹介しました。舟入高内にある被爆の遺構を紹介していただき、被爆地で学ぶ同志として「平和」について想いを共有しました。さらに、「折り鶴タワー」にて、西条農業高校、広島高校、吉田高校、尾道北高校、尾道東高校の生徒と交流し、互いに取り組んでいる平和探究について紹介し合い、意見交換を行いました。「みなさんがいう『平和』とはどういう意味か」「国際会議のゴールは何か」様々な意見をいただき、真摯に応えるなかで、大きく成長を遂げていきました。



5日（金）は、広島女学院高校主催の広島PeaceForum 2022に参加しました。本Forumは国内外から集った高校生がポスターセッションを行うもので、対面の参加は3年ぶりとなりました。

今年のテーマは「平和を広める新しい方法」。2人はこれまで行ってきた日中友好交流やハワイ平和交流を経て、国際会議を開き平和共同宣言を行う今取り組んでいるプロジェクトについて発表。大きな賛同を得て、他校の生徒から「自分たちも参加したい」との声をいただきました。

韓国や沖縄の生徒ともオンラインの発表を参観し対話交流を行うなど、平和の日を迎えるにふさわしい交流の一日となりました。